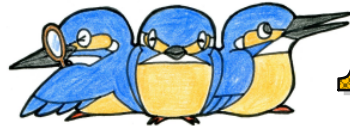


カワセニ通信



No.56

11月

発行：彩湖自然学習センター

発行日 H26.11.4

～そっくりだけどちがうんです～

11月2日(日)に「オギのミミズクづくり」の講座を行いました。「オギ」とは、彩湖周辺に生えているイネ科の植物です。穂の部分を集めてミミズクにするのですが、同じイネ科の「ススキ」にそっくりでたくさんとったときには混じってしまうこともあります。

「オギ」は水辺のしめった場所を好み、「ススキ」よりもふさふさとした穂で手触りもやわらかい感じがします。また、根元を見るとススキのように束で生える(株立ち)ことはないの、そこも見分けるポイントになります。

他にも、彩湖周辺には「アシ」というイネ科の植物もあります。こちらは「ヨシ」ともいわれますが、さすがにススキと間違えることはありません。

みなさんも、ぜひセンター周辺を散歩でもしながら、観察を楽しんでみてください(N)。

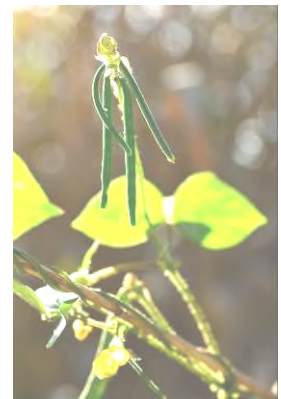


ヤブツルアズキ～「アズキ(小豆)の原種」

秋が深まる11月。センター周辺の色彩は茶褐色に変貌します。そんな中、マメ科の植物は豆果(マメ科の果実)を实らせ黒色に変わります。この豆果はヨシなどの高い茎に巻きついて2～3本の黒色のインゲンマメのような形で垂れ下がっています。

私たちが食べるアズキは、ヤブツルアズキから栽培化されたものといわれています。花は10月ごろ、淡黄色の蝶形の美しい花を咲かせ、葉は3小葉で、小葉は卵形となります。

ヤブツルアズキの垂れ下がった豆果を見つけて、手でさわってみましょう。暗紫褐色の種子が何個実っているのか確かめてみるのも楽しいものです。「えっ、これがアズキの原種!？」(W)



講座案内 (12月)

12月13日(土) **親子ふれあい教室** 雨天実施

「木の実を使ったリースづくり」

学習センターの周りにあるクズという植物のつるを土台に、マツボックリなどの木の実をつけて、素敵なリースを作りましょう。ちょっと難しいので、親子で協力して作ってくださいね。

対象：小学生以上の親子

定員：12組24名(1組2名) ~1家族1個限定です~

会場のスペースの都合上、1組2名でお願いします。

大人1名に子ども2名などは、申込時にご相談ください。

時間：10:00~12:00

持ち物：軍手、剪定ばさみ

作品を持ち帰る袋(リースの仕上がりサイズは直径35cm程度になります。)

参加費：1,500円(材料費)

注意事項 本講座は、材料確保の都合上、キャンセルは、12/7 (日)までにご連絡ください。8日以後にかぜ等でやむを得ず欠席の場合は、後日材料費(1,500円)と引き換えで材料一式をお渡しします。その点をご了承いただき、お申し込みください。

12月14日(日) **野鳥観察会** 雨天実施

「彩湖周辺の野鳥・真冬」

冬の野鳥観察シリーズ 第2弾、真冬編です。そろそろ冬鳥も出そろって、観察に最適な季節になりました。双眼鏡や望遠鏡を使って、彩湖の野鳥を観察しに来ませんか？初心者もベテランも大歓迎です。

対象：一般(小学校3年生以下は保護者同伴)

定員：20名

時間：10:00~12:00

持ち物：双眼鏡(貸出可)

参加費：1000円(保険代) マイクロバスで彩湖沿いを移動します。

12月21日(日) **親子ふれあい教室** 雨天実施

「和風をつくろう」

和紙に絵を描いて竹ひごを使い、和風を作って飛ばしてみませんか。空高く舞い上がった時の楽しさは格別ですよ。

対象：小学生以上の親子

定員：15組30名

時間：10:00~12:00

持ち物：凧を持ち帰る袋(大きめのビニール等)

参加費：材料費...300円(材料費、保険代)



申込方法：彩湖自然学習センターへ電話にてお申し込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。

なお、申込みは講座の1か月前から受け付けています。 :048-422-9991

詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。